

# ジャパンプククラブ

NEWS LETTER

Japan Club : 1759 Sutter Street #203, San Francisco, CA 94115 • Tel: 415-931-9424 • www.jpncclub.org • jc-sf@sbcglobal.net

## 3月度理事会報告

### ワインカントリー・バスツアーについて討論しました 今城康雄領事が3月末で離任されます

ジャパンプクの3月度理事会は3月7日（土）午後1時からサンフランシスコ日米会会議室において、9名の理事が出席され、下記の点に付いて討議がなされました。

1) 去る2月15日にサンフランシスコ桑港寺にて行われた新年会に付いて種々コメントが出され出席人数は26名と少なめであったがお互いに話し合いが出来て和気相合の打ち解けた雰囲気の下で出席者一同楽しむ事が出来た。

但し粕汁その他の料理準備の為奥様方の早朝からの協力は負担が大きく今後の新年会は何を基準にして行うべきか今後の課題として検討する事で一致した。

尚沖山理事より新年会での会計報告があり、収入\$825,000支出\$740,300、差し引き\$84,700の黒字であった。

2) 通常余り念頭にない事の一つとして葬儀関連がある。死んだ場合の事なぞ余り考えたくないのが事実だが当地で死亡した場合には種々面倒な手続きがあり簡易に葬儀場に運んで貰えない事は一般に余り知られていない。一度は知っておいても損のない葬儀保険に付いてその道の専門家に来てもらい講習会を開催する事に決定。日時、場所に付いては追って会報にて連絡する。

3) ワインカントリー行きバス旅行に付いて種々調べた結果バス費用\$750.00（8時間）、ワイナリー試飲料一人あたり\$20.00、昼食費用\$20.00等が最低限度でどうしても一人当たりの費用が\$75.00になるのを何とか\$50.00で納める様更に詳細を詰めて会員に連絡する。

4) 2013年5月より当地サンフランシスコ総領事館に赴任されジャパンプクも大変お世話になっている今城康雄領事が3月末で離任される事になり、その送別を兼ねてジャパンプク理事有志が送別会食をする事を決めた。

会食の可否及び日程等に付いては領事の日程調整が出来次第取り決める。

【追記】今城康雄領事の送別会は、領事が離任直前で多忙のため開催を見送ることになりました。領事からは「当地で次男が仕事をしておりますことから、また、再訪する機会もあるかと存じますので、その時には改めて御挨拶をさせて頂きたく、宜しく願い申し上げます」とのメッセージを頂きました。

尚今回の理事会にシュミットさんより会議後の昼食として新鮮なお刺身を手巻き寿司にして出席理事に振舞って頂きました。理事一同感謝申し上げます。

4月度理事会は4月4日（土曜日）午後4時よりサンマテオ摺木マーケット2階に於いて開催いたします。



### 葬儀保険に関する講演会を開催します

3月度理事会にて討論しましたとおり、専門家をお招きして葬儀保険の講習会を開催することになりました。会費は無料ですので、皆様振るってご参加ください。

日時： 3月31日（火曜日）午後4時から

場所： サンフランシスコ日本町ユニオンバンク社交室



この欄は会員の皆様に開放されたスペースです。貴方のこだわり、旅の想いで、専門的知識など皆さんに伝えたい事をスタイルにこだわらずお寄せください。文字数はおよそ1,000字程度とし、毎月の締め切りは15日です。

## イスタンブールを訪ねて(2月号より続く) 宇田川博文

雪の舞うイスタンブールから1時間のフライトで、古代ローマの遺跡が多く残るエフェソスを訪ねました。紀元前2世紀に共和制ローマの支配下に入り、小アジアの西半分を占めるアジア属州の首府として発展した都市です。世界七不思議の一つに数えられたアルテミス神殿はローマ帝国のキリスト教化によって破壊され、今は大理石柱が一本立つだけの野原になってしまっていますが、古代都市の中心部は大規模な遺跡として修復保存されています。大劇場や図書館、神殿が見られます。世界有数の規模の古代ローマ遺跡なのですが、不思議なことにここは世界遺産ではありません。多くの構造物は崩れていたものを新しい部材を補って修復したものでユネスコの指針に沿わないのだそうです。



**写真で見る新年会 2015**  
楽しい写真が沢山ありましたので  
先月に引き続き掲載します

写真説明(左上から時計回りに)

- ・「年の初め」を歌う沖山泰彦さんと宇田川雅子さんそして唱和する皆さん
- ・大原源子さんのカラオケに合わせて踊る中原恵子さんと早川真佐緒さん
- ・質問ゲームを楽しみ、お祝いの手締めをする参加者の皆さん
- ・マジカルな説明と共に楽しいマジックを披露してくれた北哲也さん

写真提供: 宇田川博文さん

